

ヤングアダルト世代へ
贈る図書館だより
DEAR for YA!
—2022.4—

入学・進級おめでとうございます。
図書館は今年度もいろいろな本を用意してみなさん
をお待ちしています。読書に調べものに暇つぶしに、
一度立ち寄ってみませんか？思いがけない
出会いや発見が見つかるかもしれません。

図書館からのおしらせ

■4月展示案内■

挾間図書館 企画 「ひとみキラキラ 本にどきどき」
テーマ 「もっとだいすき！本ととしょかん」
庄内図書館 一般 「おやすみ おはよう」
児童 「ディズニーの世界」
湯布院図書館 一般 「高い本」
児童 「学校いろいろ」

★2022年・第64回こどもの読書週間★

期間：4月23日(土)～5月12日(木)
標語「ひとみキラキラ 本にどきどき」
☆挾間図書館
「クイズ」(予定)「一日限定イベント」(予定)
☆庄内図書館
期間：4月23日(土)～5月15日(日)
「えほんクイズ」「しおりのプレゼント」
☆湯布院図書館
期間4月23日(土)～5月15日(日)
「しおりのプレゼント」「司書オススメ本」

詩を読む



詩人金子みすずは1903年4月11日に山口の漁師町に生まれました。26歳でこの世を去るまでに「このみち」や「大漁」などの多くの詩を残しています。

『金子みすゞ童謡集 わたしと小鳥とすずと』
金子 みすゞ 著 911.5/カ

『世界はもっと美しくなる—奈良少年刑務所詩集—』
寮 美千子 編 911.5/セ

東日本大震災の後にテレビCMで流れ続けたみすゞの詩は今の時代でも心にささるものがあります。



「こだまでしょうか」

「遊ぼう」っていうと「遊ぼう」っていう。
「ばか」っていうと「ばか」っていう。
「もう遊ばない」っていうと
「遊ばない」っていう。
そうして、あとでさみしくなって、
「ごめんね」っていうと
「ごめんね」っていう
こだまでしょうか、
いいえ、だれでも。



奈良少年刑務所の受刑者達によって書かれた詩集。あふれ出る言葉は詩というよりも閉ざされた世界で生きる彼らの本気の本音のように感じられます。刑務所の先生方は言います、彼らはみな加害者になる前に被害者であったような子たちなんだと。思い込みがくつつがえられる1冊です。

『お母さんのたからもの』永田 萌 作
『baumクーヘン』谷川 俊太郎 著
『ピカピカ名詩』齋藤 孝 著 などもおすすめ！

日本で初めてパンが焼かれたのは1842年4月12日、兵隊の食べ物として試作された兵糧パンだと言われています。今では私たちの生活にかかせない身近な食べ物となったパンに関する本をご紹介します。

『冷凍保存 de 朝ごパン』
moto 著 596.6/モ



朝食はパン派という人も多いと思いますが、朝からこんなに美味しそうなおトーストが食べられたら1日ハッピーに過ごせそうですね！前日までに食パンに具材を乗せて冷凍、食べたいときに焼くだけで、簡単豪華なおトーストの完成です。たくさんレシピが掲載されているので、ぜひお気に入りの一食を見つけてください♪



『キャラクターいっぱいのおちぎりパン』umi/juru ママ 著
『パンのずかん』大森 裕子 作
『パンの絵本』かたおか ふさこ へん などもおすすめ！



パンの日

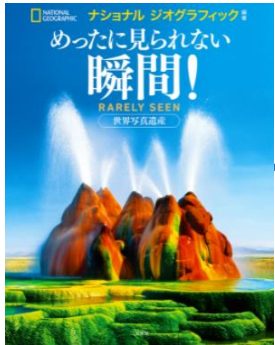
『真夜中のパン屋さん 全6巻』
大沼 紀子 著 B913.6/オ



都会の片隅にある、真夜中にだけ開く不思議なパン屋さん。そのパン屋を営む2人の男性と居候することになった女子高生、そして変わったお客さんたちによって次々と騒動が起こり…。作中に登場する様々なパンが本当に美味しそうです。

世界はまだまだ 知らないことだらけ

本は読むものばかりでなく、見て眺めて楽しめるものもたくさんあります。
世界の色々な写真が集められた本は眺めるだけで驚きや発見がたくさん！
ちょっとした旅気分も味わえます。



『めったに見られない瞬間！』
ナショナルジオグラフィック 編著
748/メ
☆砂嵐が街を飲み込む瞬間
☆宙づりになったカンフーの修行僧達
☆クリスタルに覆われた洞窟
等々珍しい写真が満載！

☆知らない世界がのぞける
オススメ本☆
『世界の美しくてミステリアスな場所』
『心震える絶景』
『ここでしか味わえない
非日常の世界！』



PICK UP! 新着本

『君色パレット-SNSで繋がるあの人-』
如月 かずさ ほか 著 Y913/キ



コンピを組みゲーム実況者として動画投稿に励む少年、憧れの人からSNSで声を掛けられ動揺する少女など身近にあふれるSNSとの関わりを描いた短編集です。自分自身のことを大切に思えるような作品ばかりで、同タイトルのシリーズ本とあわせておすすめします。

★そのほかの新着本★

『SDGsで見る現代の戦争』伊勢崎 賢治 監修
『原稿用紙1枚の物語-20行目で「ぴん!」と来る-』
あいはら まひろ 著
『タフィー』サラ・クロッサン 作
『放課後レシビで謎解きを』友井 羊 著
『妖し-JAPANESE STYLE
ILLUSTRATIONS-』
グラフィック社 編



ちょっとひと息

イグノーベル賞

人類に最大の貢献をもたらした人に贈られるノーベル賞に対してイグノーベル賞は人々を笑わせ、そして考えさせた研究10点に贈られる賞です。授賞式の旅費は出ず、賞金は1円以下ですが、賞を手渡すのは本家ノーベル賞の授賞者というから驚きです。

近年の日本人
受賞研究→



2019年
5歳児は1日500
ミリリットルの
ヨダレを流す。

2020年
ヘリウムガスを使
うとワニのうなり
声も高くなる

2021年
「歩きスマホ」は
歩行者同士にどう
影響するのか

イグノーベル賞って知ってる？

実は日本人は15年連続の常連受賞者なのです。

『ヘンな化学-“イグノーベル賞”
研究40講-』
五十嵐 杏南 著
404/イ

日本以外にもおもしろい研究が…「黒板を引っ掻く音がイヤな理由」「ニシンはオナラで会話する」等々いくつか誰かの役に立つかもしれないユニークな研究が盛りだくさん！



由布市立図書館

〒879-5506 由布市挾間町挾間 104-1 (はさま未来館2階・3階) ☎097-586-3150

庄内図書館

〒879-5406 由布市庄内町大龍 1400 (庄内公民館内) ☎097-582-0214

湯布院図書館

〒879-5192 由布市湯布院町川上 3738-1 (ゆふいんラックホール1階)
☎0977-84-2604

開館時間

火～金 午前10時～午後6時 / 土・日 午前10時～午後5時

休館日

毎週月曜日・毎月最終火曜日・祝日・年末年始・蔵書点検期間

<HP> <http://www.city.yufu.oita.jp/library/> <E-mail> h_tosho@city.yufu.lg.jp

4月の開館カレンダー

休館日						
4月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月の休館日 2日(月)～5日(祝)・9日(月)

・16日(月)・23日(月)30日(月)・31日(火)